

危険運転撲滅！ 「砂川の悲劇」を防ぐ 国道38号線 取り締まり

- 6月19日(金) 20:00～ (スピード・信号無視・飲酒)
- 西帯広・幕別千住・幕別明野・新得基線・豊頃礼作別・豊頃

「慣れ」、「過信」を捨て、
誰もが安心して働ける職場づくりの実現

平成27年度 全国安全週間 (7月1日～7月7日)
(準備期間:6月1日～6月30日)

<重大事故の増加>

- スピードの出し過ぎによる、単独事故や正面衝突事故
- 交差点での、歩行者・自転車の巻き込み事故

停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から
渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ～し！」

「焼酎3杯飲んだ」 60歳市職員、酒気帯び運転で逮捕

2015年6月17日(水) 14時32分

酒を飲んで車を運転したとして、兵庫県警は17日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、市職員の男(60)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は、17日午前0時25分ごろ、市道で酒気帯びの状態で乗用車を運転したとしている。同署によると、署員が現場で飲酒検査をしたところ、男の呼気から基準を上回るアルコールを検出。「焼酎を3杯ぐらい飲んで自宅に帰るところだった」と認めたという。市によると、男は今年3月に市を定年退職。4月に再任用された。

午後9時 交差点、横断中、軽トラックにはねられ男性死亡

(2015年06月17日 11:57)

16日午後9時半、岩手県の国道の交差点で、歩いて道路を横断していた77歳の男性が、軽トラックにはねられ死亡しました。現場は片側1車線の国道と町道が交わる丁字路交差点、で近くにコンビニエンスストアや街灯があり、夜も比較的明るく路面は乾いていました。警察は軽トラックを運転していた男性から事情を聴くなどして、事故の原因を調べています。

国道を左から横断してきた男性、大型トラックにはねられ死亡

2015年6月17日(水) 10時3分

16日午前11時35分ごろ、山形県の国道を渡っていた、無職の男性(26)が、会社役員の男性(42)の大型トラックにはねられた。無職の男性は出血性ショックのため同日午後2時半に死亡した。警察によると、大型トラックが片側2車線の左側車線を直進中、左から右に横断してきた男性を車両左前部ではねた。大型トラックの男性は「気付いてすぐにブレーキを踏んだが間に合わなかった」と話しているという。

見通しが悪いカーブ センターラインを越えてはみ出し

大型トラックと正面衝突 軽乗用車の52歳男性が死亡

(2015年06月16日 10時59分)

15日午後8時ごろ、富山県の県道で、軽乗用車と大型トラックが正面衝突する事故がありました。この事故で、軽乗用車を運転していた52歳の男性が死亡しました。大型トラックの運転手にけがはありませんでした。現場は片側1車線の見通しが悪いカーブでした。警察は、軽乗用車がセンターラインを越えて対向車線にはみ出したものとみて、大型トラックを運転していた男性から事故当時の状況を聞くなど事故の原因を調べています。